**タイトルMS明朝、16pt、Bold**

**－―副題16pt、Bold**

氏名（MS明朝、11pt、所属や連絡先は書かないでください）

1.表題（10pt MSゴシック、下に一行空白行）

1.1.節（9.5pt 、MSゴシック、下に空白行は不要）

　本文はMS明朝の9.5pt。でここに書いてください。注釈は文末注1)でワードの脚注機能を使わないでください。英数字半角でTimes　New　Romanで、括弧は全て全角を利用してください。なお中国語はSim Sunを利用、繁体字についてはPMingliuかMS明朝を利用してください。脚注は用いず，すべて文末注。番号は数字の後ろに丸カッコの右半分をつけた1) 2) 3)…を用いる。）

　引用文は二字落として書いてください。引用文は二字落として書いてください。引用文は二字落として書いてください。引用文は二字落として書いてください。引用文は二字落として書いてください。引用文は二字落として書いてください。

（1）例文例文例文例文例文例文例文例文例文

（2）例文例文例文例文例文例文例文例文例文

（3）例文例文例文例文例文例文例文例文例文

1.2.節（9.5pt 、MSゴシック、下に空白行は不要）

第2節もこのように書き始めます。

注（9pt、MS明朝、前に空白行、注釈の自動挿入は使わないでください）

1) 註釈はここに書いてください。

2) 註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。

3) 註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。註釈はここに書いてください。

参考文献（9pt、MS明朝、前に空白行）

Uchida Keiichi 2012 Jean Basset's Translation of the Bible into Chinese *Journal of Cultural Interaction in East Asia*, Kansai University

内田慶市2001『近代における東西言語文化接触の研』関西大学出版 p.38

佐藤晴彦2000「元明期の文字表記――<個>の出現をめぐって」『神戸外大論叢』51神戸市外国語大学研究所 pp. 1-15

内田庆市2009<《語言自邇集》在日本>《亚洲文化交流研究》4 关西大学亚洲文化研究中心pp. 237-250

付記、謝辞など

（所属先○○大学）or （○○大学 博士課程）